交通事故 ゼロをめざして

交通安全対策会議

今年度の事業計画決める

事業計画に意欲的に取り組む交通安全対策会議

整備進める交通環境

交通事故を防ぐために今年はこんな計画を――と、先ごろ交通安全対策会議が開かれました。会議では、委員のみなさんから「事故ゼロ」を目ざした活発な意見や提案がいっぱい出され、今年度にすすめていく次の事業計画などを決めました。

□…道路・交通環境の整備をすすめるために、新栄町、市民会館通りと、県道添いの小口、川根、蒲ケ沢地内に歩道を、田家、古津ほかにはガードレールの取り付けを行なうこと。また、本町三丁目地内の交通渋滞解消のため連動式の信号機を新設するほか、道路標識を市内に六か所、反射鏡を十三か所設置するなどの計画がたてられました。

□…春・秋の全国交通安全運動のほかに、県が行なう夏冬の交通事故防止運動にも、当市独自の「呼びかけ作戦」をたてて〝子どもと自転車の交通事故防止〟に積極的に取り組むことにしました。

□…子どもの事故防止対策は幼児交通安全組織の「トキちゃんクラブ」を、市内の保育所・幼稚園につくって指導を強化するほか、スクールゾーンの整備をさらにすすめることにしました。また、安全な自転車の乗り方教室も開いて、子どもたちに交通マナーやルールを徹底することにしました。

□…お年寄りには、交通安全教室や、老人クラブなどの集まりを利用して映画会なども計画し、安全思想の普及、徹底に努めることにしました。

□…街頭では、交通ルールの指導を中心に行うことにしていますが、帰省客やレジャーなどで道路の混雑が予想される時期には、交通安全指導所を設置してドライバーにも事故防止を呼びかけることにしました。

□…このほか交通安全思想の普及には――

○学校における学習指導

○社会教育活動の場では機会をとらえて積極的に

○目だって増えてきた高校生や青年たちのバイク事故をなくするために、学校や事業所を通じて安全な乗り方を呼びかける

○定期的に交通事故相談室を開設する

○交通災害共済への加入を呼びかける

――ことなどをいろいろと確認し合いました。

夏の交通事故防止運動実施中

暑さで鈍る注意力

疲労 大敵 安全運転励行を

暑さが本格的になる八月を迎えると、交通事故の増加が目立ってきます。これは、夏休みに入って、子どもの事故がふえるのと、暑さによる疲れから、運転者の注意力がにぶることなどが原因です。

いま、夏の交通事故防止運動が行なわれています。

歩行者も車の運転者も、みんなで次の点によしく注意して、交通事故をなくしましょう。

▽家庭での注意

○…こどもが路上で遊ばないように、公園などの安全な遊び場所を選んでやろう。

○…道路を渡るとき、特に車の通行直後は、必ず止って左右の安全を確かめるように指導しよう。

○…幼児のひとり歩きをさせないように、母親は常に付き添っているようにしよう。

▽車の運転者の注意

○…過労運転はダメ。自らの健康管理を十分にしよう。

○…発進する前には、そばでこどもが遊んでいないか注意しよう。

○…こどもや自転車のそばを通るときは、徐行するか、一メートル以上の安全な間隔を置くようにしよう。

○…横断歩道や交差点での一時停止は励行しよう。

新津高校　せきまちあ　マンガクラブ

県労働大学講座

〈開催ご案内〉

○とき…八月二十八日～九月十九日まで、毎週水曜と木曜の二日間

○ところ…県労働衛生医学協会（新潟市川岸町一）

○定員…百五十人

○受講料…無料（ただしテキスト代三百円）

○申込み…十二日から二十二日までに県商工労働部労政課へ☎二三一五五一一。なお申込み期間内でも定員に達したときは締切られます。くわしくは、申込み先へお問い合わせください。

危ないヨ

チビッコ〝カッパ〟

涼を求める〝カッパ〟たち夏休みに入り、どこの海水浴場も家族連れや団体客でにぎわいをみせています。

しかし、楽しいはずの水泳も、ちょっとした不注意から取り返しのつかないことになっては大変です。悲惨な水の事故を防止するために、特に子どもたちには、次のことを必ず守らせてください。

○…子ども同士では泳がせないこと。

○…水泳禁止区域はもちろん水泳指定区域であっても、日没後や天候が悪いときには泳がせないこと。

○…空腹時や満腹時は泳がせないこと。

○…泳ぐ前には必ず準備運動をさせること。

○…疲れを感じるまで泳がせることはやめよう。

○…暑いからといって急に水に飛びこむことはやめよう。

古今川柳漫歩

花魁（おいらん）と前句附

阿達義雄

川柳というものは、前句附から転化したものである。前句附というのは例えば、「浮かれこそすれ〳〵」という前句を出されたとすると、これに対して、いかにも「浮かれている」意味内容を五七五の句で現わして附句とすることであって、その一例をあげてみると、

（附句）一人者店賃ほどは内に居ず

即ち、「一人者店賃ほどは内に居ず、浮かれこそすれ〳〵」となって意味が完結するのである。

「店賃」（たなちん）というのは、今の家賃のことで、一人者は、折角、家賃を出して家を借りても、外に浮かれ出て、さっぱり家にいないというのである。これが後に、五七五だけでも意味の分るものが、一句として独立させられ、やがて川柳と称せられるようになるのである。

柄井川柳が選をしたから、川柳選、すなわち川柳点で、之が略されて川柳となったものである。当時は選者が多く、苔翁点・白亀点・机鳥点・露丸点など、いろいろあったが川柳に圧倒されてしまった。

このような前句附は、前句を題として、江戸の掛茶屋の内に貼り出され、その前句に対し、人々が附句（五七五）を作って応募したのであった。応募料、すなわち入花料は、川柳点の場合は初期（宝暦・明和頃）は一句につき十二文である代りに、入賞者には、反物、お膳、盆などが与えられた。この入花料は後に蕎麦代と同じ十六文になった。

応募句は取次所の掛茶屋が、それぞれ取り纒めて、選者の所にやり、選者は、入賞句を万句合という刷物にして発表したのであった。

応募者の作句情景については、川柳点の場合、伝わっているものがないが、或る前句附に関し、吉原江戸町一丁目の妓楼扇屋の花魁の花扇について話が伝わっている。

或る時、花扇が「ヒラヒラ、ヒラヒラ」という前句に対して、これに適合する五七五の附句を考えていたが、どうも名案が浮かんでこない。それで、駒染み客の秋田藩佐竹の家老の疋田斉に相談したものの、この家老も無風流で、なかなか名句が思いつかなかった。然し、家老ともあろうものが、名妓の手前もあり、もう暫く考えさせて欲しいと、その日は一先ず引揚げた。

秋田藩には関兎毛という前句附の名手がいた。家老は屋敷へ帰ると、早速、秋田に向けて飛脚を出した。秋田迄の百四十三里の路を三日半で駈けた急飛脚は七日目に帰って来た。関兎毛から附句を考えて貰ったのである。

秋田藩の家老は扇屋に行き、花魁（おいらん）の花扇に、いかにも鼻高々と之を見せたのであった。その句（すなわち飛脚の持って来た句）というのは、

●弁慶に欄干ばかり叩かせて

というのであった。成程、牛若丸はヒラヒラと、欄干のあちらこちらを跳び廻っていることになる。

（新潟大学名誉教授）

在宅看護婦さんへ

実態調査にご協力を

最近、看護婦さんの不足が全国的な問題となっています。このため国では、保健婦・助産婦・准看護婦の免許を持っていながら家庭におられるかたがたの実態をつかんで、一人でも多くのかたたちから再就職してもらおうと、いま調査をすすめています。

調査期限は、今月いっぱいとしていますので、該当されるかたは、保健所または市役所保健課へお申し出くださるなど、ぜひご協力ください。

みんなで献血を

献血車ゆうあい号がやってきます。輸血に必要な血液は、現在非常に不足しています。お近くのかたの献血を心からお願いします。

□とき…八月二十三日午前九時三十分から午後三時まで

□ところ…新津駅貨物取扱所

婚礼出張撮影　免許・証明写真撮影
集合記念写真撮影　商業写真撮影
スタジオ写真撮影　大型写真撮影引伸し
スタジオサカヅメ
新津市本町4丁目5-6　TEL(代)(2)0045

内科・小児科・レントゲン科
大坂医院
新町1丁目6-12　TEL(2)1731